

又旧伊達藩ハ比較的ヨク旧南部藩ハ非常ニ悪イ
青森縣

青森縣ハ名ノドノ割以上ノ減收ナリ就中旧南部藩ハ全減ニ等シイ
ハ金津藩ハ幾分カ良イオアル。何故コンナニヒドイカト云フトソレ
ハ徳川幕府以前カラ「百姓ハ殺サズ生サズ收納セヨ」「胡椒ノ油ト百姓
ハ斂レバ斂ル程公ルモノナリ」ト云フ様ナ次第ヲ百姓ハ全ク経験視
ケレ採取サレテ来タノが今ニナツテモ腦裡カラ離レナイコトニ甚因シ
テ井ルト思フ

宮城縣

宮城縣ハ山向部ハ五分乃至六分作ト云ツテ井ルが専らハモツトヒドイ
ト思フ。最近デハ貧農ハ馬鈴薯ノ植薯マテ食ヒ盡クシテ今後何ヲ食
スルカ見当ガツカ不企ク困リ果テ井ル。
次ニ五町歩ヲ耕作シテ井ル人ノ話デハ五町歩ノ自作ヲヤツテ借金ガ八
千円アリ自作ハ小作人ト異ツテ生活其他ノ様式モ水準ガ高イノ益々
負債ガ増加シテ首ガ廻ラナイ様ニナリ貧農ヨリ以上ニ困ツテ井ルト云
フコトヲアツタ。又印幡沼附近ハ立毛ノ修放棄サレテ井ル何故ニ放棄
シテ井ルカト聞クト

小栗ノナイ紹ヲ刈ル勇氣ガナイ

口實ハナイ紹ヲ刈ルヨリ黍蒔(兼作)ニ一生懸命ニヤツタ方がマシ
トノコトヲアツタ。

尚若手跡栗岩城郭ノ林々デハ食物ガ無クテ困ツテ井ルノガ非常ニ多イ
其処ノ青年ニ三人ガ我々ヲ案内スル意ニ汽車ニ乗ソテクレタ。此ノ青
年ノ話デハ「近頃能率ガ驟ラナイヲ困ツテ井ル」ト云フノガ何故ニ能
率ガ驟ラナイカト聞ケバ「一日僅飯ヲ食ハナイカラサツパリ年尺ガ動
カナイ」ト云フコトヲアツタ。

「飲食児童」何程アルカト云フト「飲食児童ハナイ」ト云フ夫レデ「ナイ
コトハナイ」苦カレト云フト其ノ理由ニツイテ次リ如ク説明シテクレタ。

「コレハ農民心理ノ一反映トテ申サツカ、農民ハ他ニ比シテ異動ガ少
ナイ。先祖代々カラ引継イテ家ヲ其息子孫々ニ引継イテ居ルガ其ノ
間ニ於テ飢饉ニ遭ソタカラトテ他人様ガテ救済ヲ受ケテ坐ギルト云フ
コトハ自分ノ不名義ノミナラズ一家ノ不名義トモナリ先祖ニ対シテ申
訳ガナイ故ニ如何ニ苦シクトモ救済ヲ受ケルコトハ公然ナシ」

ト云フ。此ノ意味テ飲食児童ガ輩ムアツテモ「イハツパリ」云「飲食児
童ハナイ」ト斯ク申シテ井ルトノコトヲアツタ。其ハ此ノ話ヲ聞イテ